

流れ藻観測速報

鹿児島大学水産学部水圏科学分野
20240330

観測期間:2024年3月27日~29日
観測船:鹿児島大学練習船南星丸
観測海域:薩南海域

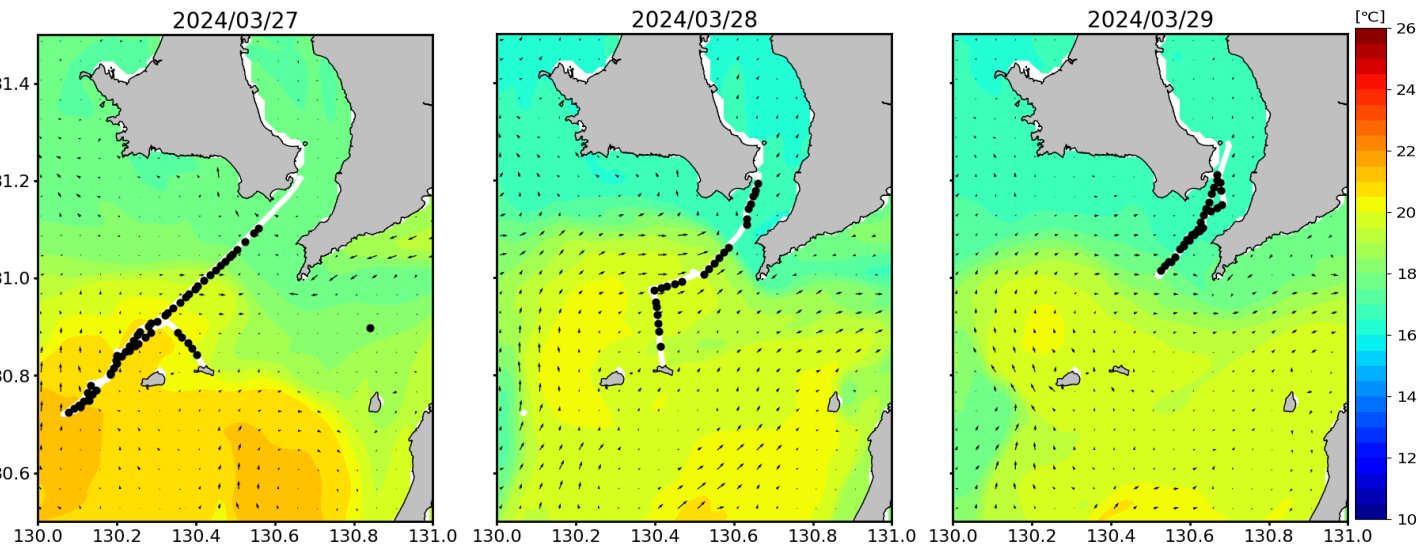


図1. 薩南海域における流れ藻の分布. 南星丸の航路を白線、流れ藻を発見した地点を黒点で示す. 高分解能海洋モデル (DR_E) で推定された、各観測日の流向流速 (矢印) および海表面水温 (赤~青) も示す.

解説

鹿児島大学水産学部・工学部では、モジャコ漁のスマート化を目指した研究を行っている。モジャコ漁の漁期前・漁期中において、薩南海域に來遊する流れ藻の情報を漁業者に提供するため、鹿児島大学練習船(南星丸)により、薩南海域の流れ藻観測を3月27日~3月29日に実施した。なお、26日は悪海況のため流れ藻観測を実施できなかった。

流れ藻の集群は、硫黄島西部(東経130.1度・北緯30.7度)から鹿児島湾口部(東経130.7度・北緯31.2度)にかけて幅広く分布していた。流れ藻の集群は硫黄島西部(東経130.1度・北緯30.7度付近)、竹島北部(東経130.4度・北緯30.9度付近)および鹿児島湾口部(東経130.6度・北緯31.1度付近)において大規模であった。27日の硫黄島周辺では黒潮フロントが見られ、その付近では大規模な流れ藻の集群が見られた。